

大阪南ロータリークラブ会報

第806号
2025年4月



事務局 〒536-0011 大阪市浪速区日本橋西1-2-11
マルニビル7階B
例会日 毎週火曜日 午後0時30分
例会場 センタラグランドホテル大阪3階
会長 草島 葉子 幹事 ハッ橋 直

第4回クラブフォーラム

社会奉仕部門

日 時：2025年3月25日（火）

例会終了後、午後13時50分開会

場 所：センタラグランドホテル大阪3階

「オーキッドボールルーム」

浪速区難波中2-11-50

☎ (6616) 9945

討議部門：社会奉仕部門

形 式：バズセッション

議 題：

大阪南ロータリークラブだからこそ取り組める
新しい社会奉仕活動として何ができるか？

出席者(敬称略、順不同) 61名+ロンドンRAC2名

◎テーブルマスター

- 1テーブル ◎松田、福本桂、小八木、
栗原、飯井、中郷、清水
2テーブル 草島、新開、天野、下條、
上甲、松山、神藤
3テーブル ◎三宅、青山、井原、久我、
松本、持松、榎
4テーブル ◎谷村、原田、三原、酒井、
世古口、ハッ橋、
ロンドンRAC2名

- 5テーブル ◎平岡、一瓢、小松、小谷、
小椋、上村、楊井
6テーブル ◎佐藤元、岩谷、森、中沢、
鈴木慶、横山慶、谷明
7テーブル ◎大桑、藤井、樋口喜、川谷、
小畠、津田
8テーブル ◎下井、羽東、伊藤勝、城戸、
木村、寺川、山本和
9テーブル ◎岡島、入江、伊藤芳、中村訓、
新田一、鮫島、澤村



1、開会挨拶：草島会長

皆様、こんにちは。本日は例会に続き、クラブフォーラムを開催いたします。普段は夜に開催しますが、本日はノンアルコールで、昼下がりのひとときを共に楽しみたいと思います。節約にもなる、昼のクラブフォーラムを楽しんでいきたいと思います。



2024-2025
のテーマ

THE MAGIC OF ROTARY:ロータリーのマジック
ステファニー A.アーチック RI会長
「恕(おもいやり)の心を育む未来へ」～奉仕のごころで奇跡を起こす～ 草島 葉子会長

さて、本日は特別ゲストとして、ロンドンからお越しいただいたお二人ですが、東京の約10会場を回られた後、大阪で初めて私たちの例会に参加され、その感想が「アメイジング！」とのこと。さらに、「おもろい」、「笑いがいっぱい」とお褒めいただきました。そんな笑顔いっぱいの私たちのクラブへ、特別ゲストをお迎えして進めてまいります。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

2、テーブルマスター指名：八ッ橋幹事

3、初参加の新入会員紹介

中畠会員、中村訓会員、松本会員



4、ゼネラルリーダー議題説明：

三宅国内社会奉仕委員長

今回のフォーラム議題を用意された資料に基づき説明された。

5、テーブルマスター報告



1テーブル：松田国内社会奉仕副委員長

・これまでの活動は、恵まれない環境の子どもたちを対象としてきました。理由として

は、目的が明確で活動が行いやすいこと、補助金獲得の実績を作りやすい点が挙げられます。

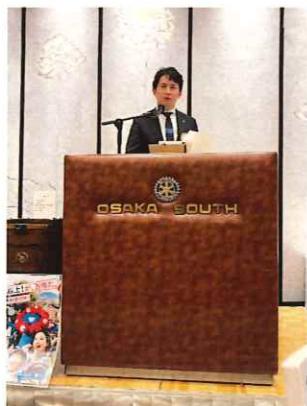
- ・地域で外国人や外国籍の子どもが増加している現状に対応し、日本のマナーを教える勉強会やセミナーを実施する提案が出ました。具体的には、喫煙マナーや放置自転車問題などを取り上げ、社会的課題の解決を目指す意見が多数ありました。
- ・文楽や古典芸能などの文化的活動の認知度向上を目的とした事業をしてはどうかと提案がありました。
- ・ロータリークラブとしての足跡を強く残し、事業の中でロータリーのマークを目立たせるなどの工夫をしてはどうかとの意見がありました。
- ・社会奉仕活動は派手さを求める必要はなく、過去の活動を継続し内容を深めていくことが大切だとの意見がありました。



3テーブル：三宅国内社会奉仕委員長

- ・ターゲットを大きく変えるのは難しいが、タイミングを見て変化を試みる案が出ました。
- ・子供たちが高齢者施設を訪問すると、お孫さんを見るような喜びがあり、老人と子供の交流が喜ばれるのではという意見が出ました。

- ・子供たちと協力して地域貢献を行う事業の提案がありました。ただし、子供たちが集まるか懸念する声もありました。
- ・オレオレ詐欺やロマンス詐欺の防止活動を地域で行う提案がありました。
- ・子供たちが喜んで参加している現行の授業を継続すべきという意見が出ました。セレッソの森島さんとの協力も提案されました。
- ・以前行っていた中学生の就職活動支援を思い出す意見でしたが、現代では実施が難しいかもしれないとの懸念する声もありました。



4 テーブル：谷村会員友好委員

地域の暮らしを良くすることがテーマなので、4番テーブルでは特に地域の活性化に焦点を絞って議論しました。

- ・英語教育支援を通じて地域密着型の事業に取り組んではどうかとの意見がありました。
- ・旅行者が多い地域の若者を対象に、英語学習支援を行い地域活性化に繋げたいという意見がありました。
- ・港などのジョブシャドウイング（経営者に学生が同行して学ぶ）の紹介があり、地域の学生がロータリアンと共に学べる場を作るアイデアが提案されました。

- ・地域の行政や福祉団体とより密接に協力する活動の必要性が話されました。
- ・地域密着の事業に注力し、補助金に頼らない形で地域貢献を目指したいとの意見がありました。



5 テーブル：平岡例会運営副委員長

- ・大阪に多く訪れるインバウンド観光客を活用した地域活性化の案が議論されました。特に商店街を中心に活動を進めるアイデアが出ました。
- ・観光客が商店街でボランティア活動を行い、その対価として金券を受け取る仕組みが提案され、金券は商店街内で使えるため、地域経済の活性化に繋がるというお話をありました。ボランティア活動の様子や取り組みがSNSやYouTubeを通じて広まり、観光客誘致や地域活性化に更なる効果をもたらす可能性があると思われます。シャッターワークの再生や若者の参加を促進する方法として、観光客と商店街の連携が重要視されると思います。また、ボランティア活動は収益目的ではないため、許認可が不要で実現しやすいと思われます。



6 テーブル：佐藤元広報委員

- ・現代社会で減少している人との触れ合いをテーマに議論。孤独な人々を支えるため、触れ合いの機会を増やす取り組みの必要性が話されました。
- ・支援活動に重点を置くことで、継続性のある事業が可能になるという意見が出ました。ロータリー精神としてスポンサーシップの重要性のおはなしがありました。
- ・ヤクルトレディーが実践している「愛の一言」の取り組みが例に挙げられ、愛の一言が人々の人生を育む力を持つとの意見がありました。
- ・継続することの重要性は当然ながら、具体的なゴールを設定することで、より最適な形で事業を進められるという意見がありました。

トしますので、年度中に次年度の事業内容を社会奉仕委員会で検討し、申し送りする方法が提案されました。また、毎年異なる分野の提案ができる体制を築くため専任の副委員長を置いてもいいのではという意見がありました。

- ・補助金に依存せず、地域の芸能や文学、フィルハーモニーなど文化的な活動を支援する継続事業の重要性が話されました。
- ・時代の流れに沿った魅力的な事業を展開するアイデアが提案されました。これにより、新たなニーズに応える形での地域貢献が期待されています。
- ・観光客増加に対応するため、ポスターやチラシを活用したマナー向上対策の実施が提案されました。



8 テーブル：下井 S A A

- ・地元の施設を支援する際、2~3年ごとに支援先を変更するべきとの意見がありました。支援慣れを防ぐため、支援する側・される側双方が適切な気持ちを保つことが重要とされました。
- ・大阪南ロータリークラブは大きなクラブなので、さまざまな団体とタイアップしても見劣りしない強みがあるため、連携を深めるべきとの提案がありました。
- ・社会奉仕と青少年奉仕、職業奉仕など異なる



7 テーブル：大桑世界社会奉仕副委員長

- ・毎年3月1日に補助金事業の申請がスター

る活動を掛け合させて新たな事業をしてはどうかとの意見が出ました。

- ・行政と連携し、現場の困っていることを具体的にピックアップして仕組み化することが提案されました。
- ・影響力の大きさを生かして、地域社会への貢献をさらに推進すべきとの意見がありました。



9 テーブル：岡島会員友好委員

- ・弱者支援に加え、さらなる発展をサポートするために強者への支援も選択肢として取り入れるべきという意見が出ました。
- ・文楽や笑いなど大阪ミナミの特徴を活かした笑いありの楽しい場を提供する事業も必要という提案がありました。

私自身、事業の結果にとらわれるのではなく、成長していく過程をサポートすることの価値を学び、その重要性を再認識する場となりました。ありがとうございました。



7、ゼネラルリーダー講評：神藤理事

皆様、本日はお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。本日初めての試みとして、センタラグランドホテルにて昼のクラフォーラムを開催し、ケーキを楽しみながらのひとときはいかがでしたでしょうか。いつもより多くの方々にご参加いただき、本当に嬉しく思っております。また、ロンドンからのお二人におかれましては、本日ご参加いただき誠にありがとうございました。ぜひ、ご感想などお聞かせいただければ幸いです。

短い時間ではありましたが、今回のテーマとして「奉仕事業一覧」を取り上げ、過去20年間にわたり大阪南ロータリークラブがどのような活動を行ってきたのかを振り返る機会を持ちました。これは、最近取り沙汰されている「伝統と格式」を再認識する一助になるものと感じています。そして、本日ご参加いただいた長年の経験をお持ちの方々や新たに入会された方々、それぞれのご意見が各テーブルで交わり、新しいアイデアを生み出す場となりました。この交流こそが、大阪南ロータリークラブのさらなる発展と新しい伝統の創造につながる大きな力になると確信しております。本日の限られた時間の中で、皆様に少しでも新しい発見や学びがあったのであれば、それが今後のクラブの活動をより良いものにする原動力になると思います。本日はご参加いただき、誠にありがとうございました。



8、閉会挨拶：松山副会長

皆様、本日はお疲れ様でございました。たくさんのお話が続き恐縮ではございますが、改めて感謝を申し上げます。神藤さんが非常に具体的なお話をしてくれたり、私が話したいと思っていたことを全て代弁いただいたので、なかなか私からお話しすることがなくなってしまいました（笑）。今日のフォーラムはとても穏やかで落ち着いた雰囲気でしたね。普段なら10分も経てばあちらこちらで賑やかな声が上がるところですが、笑顔が絶えない様子は、昼の開催であろうと夜であろうと変わらない、我々の魅力だと感じました。

（文責： 副幹事 清水 久博）

3月定例理事会

協議事項

1. カルガリー国際大会の件
2. 第5回クラブフォーラム（青少年奉仕部門）の件
3. 大阪・関西万博拡大例会・万博エクスカーション実施の件

審議事項

1. 新入会員候補者の件
2. 中学校の職場体験に関するアンケート並びに
2025年大阪・関西万博に向けた職業奉仕に関するアンケートの件
3. RAC地区補助金事業申請の件
4. 大阪南中間決算の件
5. 大阪南なみはやロータリー衛星クラブ中間決算の件
6. 4/15（火）Zoom 例会の件
7. 大阪南なみはやロータリー衛星クラブ役員・理事承認の件

報告事項

1. 第4回クラブフォーラム（社会奉仕部門）参加状況
2. 後期新入会員研修セミナー兼懇親会参加状況
3. 第4回アセンブリー開催の件
4. ニコニコの件
5. その他

ニコニコ箱へ

尼崎北 RC

岸本 敏裕 会員

森上 恒 会員から ・本日はお世話になります。

浅沼 誠 会員から ・妻のお誕生日記念品ありがとうございます。

福本 桂太 会員から ・バッジ忘れました。

橋本 匡弘 会員から ・泉ヶ丘カントリーの月例杯で初優勝しました。沢山のハンデ、沢山の幸運、一緒に回って頂いた庄司さんのおかげです。
庄司さん、祝勝会の焼肉楽しみにしています!

樋口 纏 会員から ・本日お越しの尼崎北 RC 会長の岸本君は、私の学生時代からの古い友人です。
また幹事の森上君は、日本JCで長年共に日露関係をやってきた可愛い後輩です。
本日は宜しくお願いします。御二人の御訪問を歓迎いたします。

寶來扶佐子 会員から ・神社界で栄誉をいただきまして…。

今西 良介 会員から ・谷直人さんの入会おめでとうございます。

草島 葉子 会員から ・本日のゲスト蟬川泰果さんをよろしくお願ひします!!

河野 修 会員から ・いよいよ万博です！皆で10回は行きましょう！

三原幸一郎 会員から ・本日入会の奥田さんを良き友とお迎え戴きます事、宜しくお願ひ致します。

- 佐藤 研 会員から ・本日入会の川口さんどうぞよろしくお願ひいたします。
- 神藤 佳浩 会員から ・本日クラブフォーラムよろしくお願ひします。
- 藪内 正己 会員から ・昨日子供が入学式でした。
- 山本 博史 会員から ・ロータリークラブ長期欠席すみません。
- 横山順治郎 会員から ・今月の6日から春の全国交通安全運動が始まります。交通ルールを守り安全運転を心掛けましょう！
- 米倉 彦之 会員から ・本日入会の奥田君をよろしくお願ひします。

本年度目標額 600万 4月 8日現在 累計 5,464,329 円